

じ、風土というものにも通じるのではないのでしょうか。

風土が変れば又、造形が変る。エジプトのピラミットなどを見て眺ると、本当に造形美の新鮮な事に目をうばわれます。

造形は理想美を求めて紀元前3千年前から求められていたのです。その代表的な造形美のミロのビーナスなどは、今でも皆さん見て感動する、それは流れるような動きがあるからだといわれております。それは頭からS字になっているので流れるような美が造形され、理想美が今でも感動させてくれるのではないのでしょうか。私も今後風土と造形美も求めて頑張りますのでよろしくお願い致します。



1988.7.9～9.18
成功させよう

◎ 出席報告

会 員 数	62名	出 席 率	函 館 北 5月18日	88.52 %
出 席	34名		函 館 東 5月17日	93.15 %
欠 席	28名		函 館 5月12日	94.33 %
他 クラ ブ 出 席	20名		函館五稜郭 5月13日	100.00 %
出 席 合 計	54名		函館亀田 5月16日	80.85 %
除 外 者	1名			

次回・6月8日
プログラム

夜 間 例 会

クラブアッセンブリー

例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 例会場：函館国際ホテル
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第11分区



1987～1988

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

チャールズ C. ケラー 国際ロータリー会長テーマ

ROTARIANS---

UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE

ロータリアン---

奉仕に結束—平和に献身



鈴木 巖「静かな朝」制作年不詳 油彩・キャンパス 38.0×46.0

《第1204回例会》 第48号 6月8日(水)

本日のプログラム

「夜間例会」
クラブアッセンブリー

★会 長 川村 邦雄

★幹 事 斉藤 紀一

1987~1988

〈第1203回例会〉第 47 号

6月1日の記録

◎司 会 川村 邦雄 会長 ◎斉 唱 君が代、奉仕の理想

◎ビジター 網走R.C. 新谷泰造君、五稜郭R.C. 月永勝芳君 他2名、
函館R.C. 井ヶ田高彦君 他4名

★6月の誕生日 畑 会員・松橋会員・村井会員・富岡会員・蔽下会員

★6月の結婚祝 北村会員・南木会員・村井会員・佐藤(宏)会員・松本会員・
吉行会員

◎会長報告 川村 邦雄 会長

○ポールハリスフェローのメダルが届きましたので、川村(昭)会員出席の時に
お渡し致します。

◎幹事報告 斉藤 紀一 幹事

○6月13日(月) 亀田R.C. 夜間例会に変更
○7月の新入会員申込みは早急をお願い致します。
○例会後、理事会を開催しますので、各理事はお残り願います。

◎親睦委員会 吉行 信幸 会員

ニコニコBOX投入報告

蔽下会員・村井会員……誕生月です。

高橋会員……ホームクラブ欠席おわび。

寺西会員……会報係終了御礼。

三本木会員……後一月で本年度終了会長御苦勞様でした。

松見会員・椎谷会員・川口会員……BOXに協力。

◎卓 話 「家族構成の変化と離婚問題」 平野 義勝 会員

昭和31年「最早日本は戦後でない」の言葉が通産省白書で発表されて、一つの流行語となり、昭和35年池田勇人首相の「所得倍増論」の大きなターゲットから昭和48年の第一次オイルショックの13年間は、日本民族が、かつて経験のしない高度成長時代に突入致しました。その結果、①経済環境の躍進 ②大衆消費時代 ③情報化社会 ④高年令社会 ⑤生涯学習時代と社会は大きく変化いたしました。それに依り日本の従来からの農耕民族型家族構造も垂直型より水平型構成に移動し、地方から都市、田舎から都会。大家族から核家族型となり、同

居-隣居-近居-別居と核家族構成型になりました。

昭和20年代に結婚適齢期であった人は現在60~70才前後であり厚生省人口研究所の試算に依ると現在の既婚者の80%は戦後の結婚であると言われて居ります。新民法下の結婚であり、60才代を中心としてかなり幅広い年代層が第2次大戦後のアメリカ映画をたっぷり見て成長し、男女のありようなど印象づけられ、これからの家庭は夫婦対等の結びつけが中心であり、これが基本にした家庭生活を目ざそうと漠然と将来を思い描いた人々には、真逆世帯数の45.1%が核家族となり、自分もその一員になるとは考えもしない事であったと思います。

核家族の基本的条件として最も大切な事は、夫婦の横の関係が確立している事です。然し日本の場合、形の上での夫婦が生活の中心ではあるが、横の関係が定着し機能しているとは言い難いケースが應々あります。妻にとって夫は「もう一人の子供」、夫は妻に対して経済的・精神的に保護者の如き立場になり、時と場合に應じて、夫婦の一方が主役になり、横より縦の关系到身を置くと、なんとなく安心すると言う伝統的な夫婦像が核家族の中に引継がれているのが実情な様です。

こうして小さな核家族の中で肝心の夫婦の結びつきも、お互いの役どころも今一つ明確につかみ切れない処に高令化がどんどん進んで来て、子供の巣立ち、職業からも離れたあと、愈々夫婦2人で生きる態勢を整え直さざるを得ないのが実態な様で、家族構造の変化は結婚生活に大きく影響しております。当然な事として男と女-夫と妻の間にも権利意識が高まってまいります。

厚生省「人口動態統計」に依りますと、

離婚	S35年	69,410人(100%)
	S55年	141,689人(202%)
	S60年	166,640人(238%)

○結婚4.4組に対し、離婚1組

○離婚の発生 3分9秒に1件

○離婚の女性申立率	43年	50.8%
	53年	64.6%
	61年	70.0%

正に離婚申立は女性優位の状態が続いて居ります。日本で離婚率第1位は北海道で、札幌・釧路・函館の地域がベスト3であります。

理由としては、法関係者の発表によれば、道内各庁別にみると、一様でなく、それぞれの庁の所在地の風土、住民感情或はその時の地域社会情勢が個別的に影響している。もっとも所謂サラ金に依る経済破綻を原因とする。かつ月賦や住宅ローン等の支払不能を原因とする離婚が多く、安易な消費者金融の社会的・経済的な事情がからんでいる事は見逃す事の出来ない問題がある事も事実である。

離婚にも大別すれば以下の様に時期的に傾向があります。

① 新婚離婚 ② 育児離婚 ③ 子離れ離婚 ④ 老令離婚

以上の内、④の老令離婚は暗い問題であります。長い歳月の夫婦生活は人生そのものの否定であり、余命可能年数を計算する方が早い時点である事と、成人病の一つや二つある様な肉体条件の時に、物と心の安定を破る事は大変な事であり、以前当クラブで四倉先生がスピーチをされましたが、老令者が生き生きするためには、①さっぱりした服装、②おしゃれな心、③一本筋を通した言動、が大切だと言って居りました。

時間が無いので……………この辺で。

◎第6回(取切戦)喜多会ゴルフコンペ成績 6月5日(日) 大沼レイク

優勝:佐藤 宏 準優勝:立花 明男 1位:伊藤 康男
2位:松橋 博 3位:三沢 洋大 4位:陳 有漢
5位:加藤 久春 6位:川村 昭夫
BG:松橋 博 44-40 G84

○取切戦 優勝:佐藤 宏 45-44 G89 H21 N68

◎ 出席報告

会 員 数	62名	出 席 率	函 館 北 5月25日	88.52%
出 席 席	27名		函 館 東 5月24日	87.76%
欠 席 席	35名		函 館 5月19日	94.12%
他クラブ出席	27名		函館五稜郭 5月20日	100.00%
出席合計	54名		函館亀田 5月23日	82.22%
除 外 者	1名			

次回・6月15日

ビデオ

プログラム

“糖尿病 その正しい理解のために”

例会日:毎週水曜日 12:30~13:30 例会場:函館国際ホテル

事務所:函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第11分区



1987~1988

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

チャールズ C. ケラー 国際ロータリー会長テーマ

ROTARIANS--

UNITED IN SERVICE--DEDICATED TO PEACE

ロータリアン--

奉仕に結束—平和に献身



鈴木 巖「静かな朝」制作年不詳 油彩・キャンバス 38.0×46.0

《第1205回例会》 第49号 6月15日(水)

本日のプログラム

ビデオ

“糖尿病 その正しい理解のために”

★会 長 川村 邦雄

★幹 事 斉藤 紀一